

古田元夫先生
業績一覽
(2014年10月現在)

I 著書・分担執筆書

A. 著書

単著

- ① 『ベトナムからみた中国』 日中出版, 1979年10月, 254p
- ② 『ベトナム人共産主義者の民族政策史』 大月書店, 1991年2月, 702p
- ③ 『歴史としてのベトナム戦争』 大月書店, 1991年3月, 201p
同書の韓国語版 『역사 속의 베트남 전쟁』 (박홍영 옮김) 일조각, 2007年, 247p
- ④ 『ベトナムの世界史』 東京大学出版会, 1995年9月, 274p
同書のベトナム語版 *Việt Nam trong Lịch Sử Thế Giới*, Nhà xuất bản Chính trị Quốc gia, 1998, 288p
同書の韓国語版 『베트남의 세계史: 중화세계에서 동남아시아 세계로』 (박홍영 옮김) 도서출판 개신, 2007年, 259p
- ⑤ 『ホー・チ・ミン』 岩波書店, 1996年2月, 220p
同書のベトナム語版 *Hồ Chí Minh – Giải Phóng Dân Tộc và Đổi Mới*, Nhà xuất bản Chính trị Quốc gia, 1997, 229p
- ⑥ 『アジアのナショナリズム』 世界史リブレット42, 山川出版社, 1996年7月, 90p
- ⑦ 『ベトナムの現在』 講談社現代新書, 1996年12月, 225p
- ⑧ 『ドイモイの誕生——ベトナムにおける改革路線の形成過程』 青木書店, 2009年9月, 259p

共著

- ① 『十八世紀末ベトナムの西山運動の歴史的評価』 上智大学国際関係研究所, 1976年
猪口孝氏と共著, 全44頁中15-40頁を担当
- ② *Indochina in the 1940s and 1950s*
Co-edited with Takashi Shiraishi, Southeast Asian Program, Cornell University, 1992, 195p
- ③ *Nạn Đói Năm 1945 ở Việt Nam: Những Chứng Tích Lịch Sử*, <cùng chủ biên với gs. Văn Tạo>, Viện Sử học, 1995, 727p
- ④ 『日本イメージの交錯』 東京大学出版会, 1997年8月
山内昌之氏と共編著, 「ベトナムの日本像」87-102頁を執筆
- ⑤ 『第二次世界大戦から米ソ対立へ』 世界の歴史28, 中央公論社, 1998年8月
油井大三郎氏と共著, 全414頁中, 第3章, 植民地と第二次世界大戦, 第5章 植民地支配の解体と冷戦の影, 第7章 冷戦と第三世界の挑戦, おわりに を分担執筆 (184p)

- ⑥ 『岩波講座 世界歴史 26 経済成長と国際緊張』岩波書店, 1999年4月
編著, 全322頁中構造と展開「経済成長と国際緊張の時代」3-52頁を分担執筆
- ⑦ 『〈南〉から見た世界 02 東南アジア・南アジア』大月書店, 1999年6月
編著, 全249頁中「東南アジア——21世紀への展望」19-44頁を執筆
- ⑧ 『日本・ベトナム関係を学ぶ人のために』世界思想社, 2000年10月
木村汎, グエン・ズイ・ズン氏と共編著, 全270頁中「日越国交27年史の若干の問題」63-81頁, 「日本におけるベトナム研究」227-240頁を執筆
同書のベトナム語版 *Những Bài Học về Quan Hệ Việt Nam - Nhật Bản*, <cùng biên soạn với Kimura Hiroshi, Nguyễn Duy Dũng> Nhà xuất bản Thống kê, 2005, 283p
- ⑨ 『21世紀歴史学の創造第5巻人々の社会主義』有志舎, 2013年6月,
南塚信吾, 加納格, 奥村哲と共著
全390頁中「ベトナムにおける社会主義とムラ」313-375頁を執筆

B. 単行本の分担執筆

- ① 労働党の戦略と南ベトナムにおける統一戦線
アジア・アフリカ研究所編『ベトナム』下, 水曜社, 1978年3月,
全401頁中94-126頁を分担執筆
- ② ベトナム人の「西方関与」の史的考察
土屋健治・白石隆編『東南アジアの政治と文化』東京大学出版会, 1984年4月,
全235頁中1-32頁を分担執筆
- ③ 東南アジアの民と国境
暮らしから見直される社会主義
江口朴郎・岡倉古志郎・鈴木正四監修『第三世界を知る① アジアの世界』大月書店, 1984年6月, 全256頁中78-98, 227-247頁を分担執筆
- ④ ベトナムの対ASEAN政策
坂本義和・松本繁一編『変動するアジア国際政治』アジア経済研究所, 1984年10月,
全300頁中191-219頁を分担執筆
- ⑤ ベトナム外交とバンドン会議
岡倉古志郎編『バンドン会議と五〇年代のアジア』大東文化大学東洋研究所, 1986年3月,
全350頁中, 第4章148-166頁を分担執筆
- ⑥ 現存社会主義の国民国家的編成——インドシナの中のベトナム
藤田勇編『権威主義的秩序と国家』東京大学出版会, 1987年2月,
全555頁中425-455頁を分担執筆
- ⑦ ベトナム——インドシナの民族的諸相
東南アジア研究会編『社会科学と東南アジア』勁草書房, 1987年3月,

- 全 312 頁中, 246–287 頁を分担執筆
- ⑧ 国家と言語——ヴェトナムを中心に
西川正雄・小谷汪之編『現代歴史学入門』東京大学出版会, 1987 年 3 月,
全 318 頁中 277–309 頁を分担執筆
- ⑨ アジアの社会主義
板垣雄三・荒木重雄編『新アジア学入門』亜紀書房, 1987 年 10 月,
全 416 頁中 191–223 頁を分担執筆
- ⑩ ベトナム共産党第六回大会の歴史的位置
三尾忠志編『インドシナをめぐる国際関係』日本国際問題研究所, 1988 年 3 月
同論文英訳 The 6th Congress of the Communist Party of Vietnam, Mio ed., *Indochina In Transition*,
Japan Institute of International Affairs, 1989, pp. 1–19
- ⑪ The Vietnamese political movement in Thailand
Vinh Sinh ed., *Phan Boi Chau and The Dong Du Movement*, Lac Viet Series No. 8, Yale Center for
International and Area Studies, 1988, pp. 150–181.
- ⑫ ベトナムの対東南アジア政策
岡部達味編『ポスト・カンボジアの東南アジア』日本国際問題研究所 1992 年 2 月,
全 255 頁中 53–77 頁を分担執筆
- ⑬ ベトナムと社会主義
矢野暢責任編集『講座東南アジア学第 7 巻・東南アジアの政治』弘文堂, 1992 年 3 月, 全 297
頁中 265–293 頁を分担執筆
- ⑭ ベトナムにおける「社会主義の道」の堅持
唯物論研究協会編『社会主義を哲学する』大月書店, 1992 年 5 月,
53–72 頁を分担執筆
- ⑮ ベトナムのドイモイ(刷新)政策と中国の改革・開放政策の比較
日中経済協会『中国の政治経済動向——中国とベトナムの政治経済』同協会中国経済等調査
報告書, 1993 年 3 月, 全 108 頁中 76–91 頁を分担執筆
- ⑯ 海と陸をつなぐアイデンティティ
蓮實重彦・山内昌之編『いま, なぜ民族か』東京大学出版会, 1994 年 4 月,
65–80 頁
- ⑰ アクチュアリティー 「難民」報道の落とし穴
小林康夫・船曳建夫編『知の技法』東京大学出版会, 1994 年 4 月,
全 283 頁中 184–195 頁を分担執筆
- ⑱ 社会主義とナショナル・アイデンティティ
萩原宜之編『講座現代アジア 3 民主化と経済発展』東京大学出版会, 1994 年 11 月,
全 397 頁中 101–125 頁を分担執筆

- ⑱ ドイモイと政治
桜井由躬雄編『もっと知りたいベトナム』第2版, 弘文堂, 1995年8月,
全293頁中149-169頁を分担執筆
- ㉒ 現代ベトナムにおける国家と社会の一断面
衛藤藩吉先生古希記念論文集編集委員会編『20世紀アジアの国際関係Ⅲ ナショナリズムと
国家建設』原書房, 1995年11月,
全180頁中141-158頁を分担執筆
- ㉓ ベトナム・インドシナ・東南アジア
岡部達味編著『アジア政治の未来と日本』勁草書房, 1995年11月,
全340頁中148-168頁を分担執筆
- ㉔ ヴェトナム戦争
歴史学研究会編『講座世界史10 第三世界の挑戦』東京大学出版会, 1996年4月,
全384頁中13-44頁を分担執筆
- ㉕ 「現代=資本主義から社会主義への過渡期」という規定をめぐる
白石昌也・竹内郁雄編『ベトナム共産党第8回大会とドイモイの現段階』アジア経済研究所,
1997年3月,
全127頁中25-37頁を分担執筆
- ㉖ 過去をとざし未来を志向する——歴史の証言と現代史
義江彰夫・山内昌之・本村凌二編『歴史の文法』東京大学出版会, 1997年4月,
全291頁中271-284頁を分担執筆
- ㉗ ベトナム現代史における日本占領
倉沢愛子編『東南アジア史のなかの日本占領』早稲田大学出版部, 1997年5月,
全574頁中504-524頁を分担執筆
- ㉘ 開発援助と民主主義
『岩波講座 開発と文化6 開発と政治』岩波書店, 1998年2月,
全288頁中153-169頁を分担執筆
- ㉙ Nam Moiの誕生——チュオン・チンの「転身」とドイモイ路線の形成
『ベトナムの政策決定過程』日本国際問題研究所平成9年度自主研究報告書, 1998年3月,
全203頁中188-203頁を分担執筆
- ㉚ ドイモイ下ベトナムの意思決定
五百旗頭真編『「アジア型リーダーシップ」と国家』TBSブリタニカ, 1998年3月,
全245頁中149-174頁を分担執筆
- ㉛ 地域区分論——つくられる地域, こわされる地域
『岩波講座 世界歴史 1 世界史へのアプローチ』岩波書店, 1998年4月,
全286頁中37-53頁を分担執筆

- ③⑩ 戦争の記憶と歴史研究
小森陽一・高橋哲哉編『ナショナル・ヒストリーを越えて』東京大学出版会，1998年5月，
全327頁中271-286頁を分担執筆
同論文のベトナム語訳 “Nghiên cứu lịch sử và ký ức chiến tranh,” *Tạp Chí Khoa Học, Đại học quốc gia Hà Nội*, Số.3-2002, 12-2002, pp. 9-19
- ③⑪ ドイモイと文化の変化——変わるベトナムと少数民族
西川長夫・山口幸二・渡辺公三編『アジアの多文化社会と国民国家』人文書院，1998年10月，
全296頁中130-147頁を分担執筆
- ③⑫ A Survey of Village Conditions during the 1945 Famine in Vietnam
Paul H. Kratoska ed., *Food Supplies and the Japanese Occupation in South-East Asia*, Macmillan Press,
1998, pp. 227-237 (total 244p).
- ③⑬ ドイモイ路線誕生時の党内論争——1984-86年の論争の歴史的分析
白石昌也・竹内郁雄編『ベトナムのドイモイの新展開』アジア経済研究所，1999年3月，
全347頁中3-22頁を分担執筆
- ③⑭ 「多民族性」を自覚するベトナム
石井米雄・山内昌之編『日本人と多文化主義』山川出版社，1999年5月，
全265頁中146-155頁を分担執筆
- ③⑮ 行政改革
白石昌也編著『ベトナムの国家機構』明石書店，2000年5月，
全330頁中179-197頁を分担執筆
- ③⑯ ベトナム戦争とラッセル法廷
内海愛子・高橋哲哉責任編集『戦犯裁判と性犯罪』緑風出版，2000年5月，
201-213頁を分担執筆
- ③⑰ ベトナムにおけるベトナム戦争の総括をめぐって
歴史学研究会編『20世紀のアメリカ体験』青木書店，2001年4月，
全403頁中273-294頁を分担執筆
- ③⑱ ベトナム知識人の八月革命と抗仏戦争——ヴー・ディン・ホエを中心に
後藤乾一編『岩波講座 東南アジア史 8』岩波書店，2002年2月，
全305頁中，117-147頁を分担執筆
- ③⑲ インドシナ戦争——救国戦争と「貧しさを分かちあう社会主義」
末廣昭編『岩波講座 東南アジア史 9』岩波書店，2002年3月，
全393頁中，181-204頁を分担執筆
- ④⑩ ベトナム——普遍的社会主義と民族的社会主義——
東アジア地域研究会・赤木攻・安井三吉編『講座東アジア近現代史 5 東アジア政治のダイナ
ミズム』青木書店，2002年4月

- 全 280 頁中, 45-65 頁を分担執筆
- ④1 東京大学の「アジア志向」
蓮實重彦, アンドレアス・ヘルドリヒ, 広渡清吾編『大学の倫理』東京大学出版会, 2003 年,
全 276 頁中, 54-63 頁を分担執筆
- ④2 ベトナムとラオスの「特別な関係」に関する一考察
白石昌也編, 『インドシナにおける越境交渉と複合回廊の展望』早稲田大学大学院アジア太平洋研究科 (科学研究費補助金研究成果報告書) 2006 年, 全 193 頁中, 129-138 頁を分担執筆
- ④3 東アジア共同体の文化的基礎
『グローバル化下における地域形成と地域連関に関する比較研究』科学研究費補助金研究成果報告書 (課題番号 16201048) 2008 年, 全 207 頁中, 61-66 頁を分担執筆
- ④4 ベトナムにおける地域研究
『グローバル化下における地域形成と地域連関に関する比較研究』207p, pp. 129-132
科学研究費補助金研究成果報告書 (課題番号 16201048) 2008 年, 全 207 頁中, 129-132 頁を分担執筆
- ④5 駒場の地域研究——歴史と組織
若林正丈編『地域研究における『地域』の可塑性と重層性に関する比較研究』科学研究費研究成果中間報告書, 2009 年, 全 133 頁中, 10-15 頁を分担執筆
- ④6 現代ベトナムにおけるインターネットと民主化
片岡幸彦・幸泉哲紀・安藤次男編『グローバル世紀への挑戦』文理閣, 2010 年, 全 328 頁中,
29-41 頁を分担執筆
- ④7 東アジアにおける共通教養教育をめざして
片岡幸彦・幸泉哲紀・安藤次男編『グローバル世紀への挑戦』文理閣, 2010 年, 全 328 頁中,
232-244 頁を分担執筆
- ④8 日本の留学生受け入れにおける CLMV の位置
科学研究費研究成果報告書『ASEAN 新規加盟国の「中進国」ベトナムと地域統合』(課題番号 20310145), 2011 年, 全 205 頁中, 93-101 頁を分担執筆
- ④9 ドイモイ路線の起源と展開
和田春樹等編『岩波講座東南アジア近現代通史 9』岩波書店, 2011 年, 全 385 頁中, 273-292 頁を分担執筆
- ⑤0 ベトナム戦争の世界史的意義
メトロポリタン史学会 (編), 『20 世紀の戦争——その歴史的位相』有志舎, 2012 年, 全 269 頁中,
236-256 頁を分担執筆
- ⑤1 植民地主義と新植民地主義
研究会「戦後派第一世代の歴史研究者は 21 世紀に何をなすべきか」編『われわれの歴史と歴史学』有志舎, 2012 年, 全 351 頁中, 34-38 を分担執筆

- ⑤② ベトナムの原発建設計画と日本
研究会「戦後派第一世代の歴史研究者は21世紀に何をなすべきか」編、『21世紀歴史学の創造別巻Ⅱ「3.11」と歴史学』有志舎、2013年、全293頁中、196–211頁を分担執筆
- ⑤③ Giáo sư Phan Huy Lê và thuộc tính Đông Á của lịch sử Việt Nam,
Trần Văn Thọ, Nguyễn Quang Ngọc, Philippe Papin chủ biên *Nhân Cách Sử Học*, Nhà xuất bản Chính trị Quốc gia. 2–1014, 全823頁中、272–279頁を分担執筆
- ⑤④ ホー・チ・ミン——民族と階級の相克の中で
趙景達・原田敬一・村田雄二郎・安田常雄編『講座 東アジアの知識人4 戦争と向き合って』有志舎、2014年、全396頁中、163–178頁を分担執筆。

II 論文

C. 学位論文とレフリー付学術論文

学位論文

- 修士論文 中間的知識人から八月革命の「大衆幹部」へ
1974年東京大学大学院社会学研究科国際関係論専攻
- 博士論文 ベトナム人共産主義者の民族政策史
1990年東京大学大学院総合文化研究科(学術博士)

レフリー付学会誌の論文

- ① 「太平洋戦争期の日本の対インドシナ政策」(白石昌也氏と共著)
『アジア研究』第23巻第3号、1976年10月、1–37頁
同論文の英訳 “Two features of Japan’s Indochina policy during the Pacific War,”
Takashi Shiraishi, Motoo Furuta eds., *Indochina in the 1940s and 1950s*, Southeast Asian Program, Cornell University, 1992, pp. 55–85
- ② 「インドシナ共産党における地域再把握の試み」
『アジア研究』第26巻第4号、1980年1月、1–37頁
- ③ 「ベトナムにおける「自主」路線の模索」
『歴史学研究』第478号、1980年3月 15–26頁
- ④ 「タイ・ヌン族とベトナム共産主義運動」
『国際政治』第65号、1980年11月、86–102頁
- ⑤ 「インドシナ共産党から三つの党へ」
『アジア研究』第29巻第4号、1983年1月、42–78頁
同論文の英訳 “The Indochina Communist Party’s division into three Parties: Vietnamese communist policy toward Cambodia and Laos, Takashi Shiraishi, Motoo Furuta eds., *Indochina in the 1940s and 1950s*, Southeast Asian Program, Cornell University, 1992, pp. 143–163

- ⑥ 「インドシナの統合」
『国際政治』第84号, 1987年2月, 44-61頁
- ⑦ 「ベトナム戦争と中ソ対立」
『国際政治』第95号, 1990年10月, 95-114頁
- ⑧ 「ベトナムにとってのベトナム戦争」
『東南アジア——歴史と文化』20, 1991年6月, 118-132頁
- ⑨ 「ベトナムにとっての社会主義」
『国際政治』第99号, 1992年3月, 69-85頁
- ⑩ 「ベトナムと東南アジア」
『地域研究論集』vol. 4, No. 1, 2002年2月, 39-49頁

D. その他の論文

- ① 「第二次世界大戦期ベトナム知識人の日本観」
『歴史評論』第319号, 1976年11月, 1-16頁
- ② 「初期インドシナ共産党の地域把握に関する草稿」
『東京大学教養学部教養学科紀要』第11号, 1979年3月
- ③ 「ヴェトナムにおける「集団主人公システム」概念の形成と発展」
『共産主義と国際政治』Vol. 4, No. 3, 1979年10-12月
- ④ 「社会主義ベトナムにおける民族識別の一断面」
『アジア・アフリカ研究』第23巻7号, 1983年7月, 19-37頁
- ⑤ 「ベトナム——インドシナの民族的諸相」
『東洋文化』第64号, 1984年3月, 45-86頁
- ⑥ 「タイ在住ベトナム人と共産主義運動」
『歴史と文化』東京大学教養学部人文科学科歴史学教室紀要XV, 1984年3月, 78-131頁, 同論文のベトナム語訳 “Thái Bình: xã Tây Lương, huyện Tiền Hải, xử lý kết quả điều tra: Những hậu quả của nạn đói ở một thôn Việt Nam,” Văn Tạo, Furuta Motoo chủ biên, *Nạn Đói Năm 1945 ở Việt Nam: Những Chứng Tích Lịch Sử*, Viện Sử học Việt Nam, 1995, pp. 92-120, 日本語論文は阿曾村邦昭編著『ベトナム 国家と民族』上巻, 古今書院, 2013年, 232-255頁に再録
- ⑦ 「ベトナム共産主義者の対華僑政策」
『東京大学教養学部教養学科紀要』第17号, 1985年3月, 61-83頁
- ⑧ 「ベトナム人共産主義者と「緊張緩和」」
『東洋研究』大東文化大学東洋研究所紀要, 第79号, 1986年3月, 155-179頁
- ⑨ 「ベトナムのラオス・カンボジア政策の展開」
『国際問題』第316号, 1986年7月
- ⑩ 「ゲティン・ソビエト運動再考」

科学研究費補助金研究成果報告書『アジア近代史における民族意識の比較研究』1987年3月、
21-27頁

- ⑪ 「インドシナと Dong Duong」
『東京大学教養学部附属言語文化センター紀要』1987年3月、18-28頁
- ⑫ 「ベトナム史学界とベトナム史像」
『歴史と文化』東京大学教養学部人文科学科歴史学教室紀要 XVI、1988年3月、16-41頁
- ⑬ “Tình hình nghiên cứu ở Nhật Bản về tội ác chiến tranh của phát-xít Nhật tại Việt,” *Tạp chí Khoa Học*
(Trường Đại học Tổng hợp Hà Nội) số 4-1988, tr.35-43.
- ⑭ 「最近のベトナムの改革をめぐって」
『アジア・アフリカ研究』Vol. 29, No. 3, 1989年7月、3-25頁
- ⑮ 「ベトナム——国際的対立から善隣関係へ」
『季刊・中国研究』第23号、1992年5月、31-54
- ⑯ 「日本軍による支配の実態と民衆の抵抗・ベトナム」
『歴史評論』1992年8月号、27-34頁
- ⑰ 「ベトナム戦争」
『歴史学研究』1992年10月増刊号、1992年度歴史学研究会大会報告
特設部会——湾岸戦争への歴史的視点、179-186頁
- ⑱ 「ベトナムにおける「社会主義」の堅持と対外経済開放」
東京大学社会科学研究所『社会科学研究』第44巻5号、1993年2月
- ⑲ 「ドイモイの定着と新たな試練」
『アジア・アフリカ研究』Vol. 33, No. 4, 1993年10月、85-95頁
- ⑳ 「ベトナムの『刷新』と『社会主義』の堅持」
『歴史評論』第527号、1994年3月、19-32頁
- ㉑ 「ベトナムは中国の周縁なのか?——現代ベトナムにとっての中国」
『中国』第9号、1994年6月、3-14頁
- ㉒ 「ベトナムの遺跡保存と日本の協力」
『歴史学研究』1995年10月増刊号、1995年度歴史学研究会大会報告
特設部会——遺跡保存の理念と現実、150-156頁
- ㉓ 「ベトナムのアイデンティティ」
『史海』第43号、1996年6月、1-10頁
- ㉔ 「ジュート工場のあった村の1945年飢饉」
ODYSSEUS、東京大学大学院総合文化研究科地域文化研究専攻紀要、1号、1997年3月
7-19頁
- ㉕ 「ベトナムから見た中国外交——「大国」としての隣国」
『中国21』Vol. 7, 愛知大学現代中国学会、1999年11月7-20頁

- ②⑥ 「ヴェトナムの現状と日本の ODA」
『国際協力研究』 Vol. 15, No. 1, 1999. 4, pp. 1-7
- ②⑦ The Current Situation in Vietnam and Japan's ODA
Technology and Development, (Institute for International Cooperation, JICA), No. 13, January 2000,
pp. 11-15
- ②⑧ ベトナムにおけるアメリカ
『歴史評論』 第 641 号, 2003 年 9 月号, 53-57 頁, 92 頁
- ②⑨ ベトナム共産党の綱領改定案をめぐって——米国への言及が消えた共産党綱領
『アジア・アフリカ研究』 50 巻 4 号, 2010 年, 32-40, 63 頁

III その他

E. 翻訳

- ① ベトナム社会主義共和国教育省『世界の教科書＝歴史 ベトナム』1, 2 ほるぷ出版, 1985 年 8 月, 吉澤南氏と共編訳, 1 の全 211 頁中 53-124 頁を翻訳
- ② ヴァン・タオ「ヴェトナムの歴史教育と人間形成」
比較史・比較歴史教育研究会編『自国史と世界史』未来社, 1985 年 11 月, 122-145 頁
- ③ 日本ベトナム研究会会議編『海のシルクロードとベトナム』穂高書店, 1993 年 10 月,
全 500 頁中第一部 (23-82 頁) 第四部・第五部 (390-500 頁) の監訳
- ④ ガブリエル・コロコ著陸井三郎監訳『ベトナム戦争全史』社会思想社, 2001 年 7 月
藤田和子・藤本博氏との共訳
- ⑤ アレクサンダー・ウッドサイド『ロスト・モダニティーズ』NTT 出版, 2013 年
秦玲子氏と共同で監訳

F. その他の業績

教科書・参考書籍

- ① 堀敏一・山崎利男編『概説 東洋史』有斐閣, 1979 年
第 14 章「ヴェトナム民族史の展開」(161-172 頁)を分担執筆
- ② 土井正興・浜林正夫『戦後世界史』上, 下, 大月書店, 1988 年 12 月, 89 年 1 月
上 178-189, 下 139-143 を分担執筆
- ③ 高等学校教科書『詳解世界史 B』三省堂, 1990 年初版
全 383 頁中, 東南アジア史関連部分を分担執筆
- ④ 浜林正夫・木村英亮・佐々木隆爾『新版 戦後世界史』上下, 大月書店, 1995 年 5 月, 6 月,
上 200-211 頁, 下 214-228 頁を分担執筆
- ⑤ 古田元夫編『写真記録 東南アジア 歴史・戦争・日本』第 5 巻, ホルプ社,

1997年

- ⑥ 歴史科学協議会『卒業論文を書く』山川出版社，1997年5月
全308頁中「東南アジアを中心とした民族・国際関係」120-127頁を執筆
- ⑦ 高等学校教科書『世界史B』三省堂，2003年初版
全378頁中，東南アジア史関連部分を分担執筆

辞典・事典項目執筆

- ① 『東南アジアを知る事典』平凡社，1986年7月
執筆項目 ホー・チ・ミン
- ② 『世界 臨時増刊 キーワード戦後日本政治50年』1994年4月
執筆項目 ベトナム戦争と日本
- ③ 歴史教育協議会編『知っておきたい東南アジア1』青木書店，1994年8月
執筆項目 ベトナムの少数民族，中国文化とベトナム，日本の侵略と抵抗，ベトナム戦争と世界，華僑・中越戦争・難民，ドイモイと社会主義建設
- ④ 『世界民族問題事典』平凡社，1995年9月
執筆項目 インドシナ戦争，ヴェトナム，ヴェトナム人，ヴェトナム戦争，ヴェトナム難民，カンボジア進攻，チュウ・ヴァン・タン，中越戦争，ホー・チ・ミン，ホーチミン・ルート
- ⑤ 『月刊しにか』特集ベトナム小百科，1997年8月
執筆項目 戦争と平和
- ⑥ 『岩波日本史辞典』岩波書店，1999年10月
執筆項目 アジア・アフリカ会議，インドシナ戦争，インドシナ難民問題，ベトナム，ベトナム戦争，ベトナム反戦運動
- ⑦ 『ベトナムの事典』同朋舎，1999年6月
執筆項目 民族，ベトナム戦争，政治，アネクトート，ヴィエトバック，越僑，キン族，ザオ族，タイ族，ターイ族，タイグエン自治運動，タイバック，第6回党大会，チュウ・ヴァン・タン，ナムティエン，ベトナム共産党，ベトナム復国同盟会，民族政策，モン族，ベトナムへの留学
- ⑧ 『角川世界史辞典』角川書店，2001年
執筆項目 ヴェトナム戦争，ヴェトナム難民問題，ホー・チ・ミンなど
- ⑨ 『週刊朝日百科 世界100都市 ホーチミン市とハノイ』朝日新聞社，2002年9月
執筆記事 生活に埋め込まれた歴史 ハノイ都市物語 18-21頁
- ⑩ 歴史学研究会編『世界史資料集12』2013年4月
執筆項目 「ベトナムから見た日本(1945年)」329-330頁

その他

- ① 「ベトナム戦争とベトナム歴史家たち：「歴史研究」(Nghien Cuu Lich Su)を中心に」(吉沢南と共著)

- 『歴史学研究』439号, 1976年, 29-38頁
- ② 「古田元夫「インドシナの民族と革命の政治：中国・ベトナム・カンボジア紛争の一断面」
『現代と思想』35号, 1979年, 89-114頁
- ③ 「吉沢南著『ハノイで考える』をめぐって」
『アジア・アフリカ研究』21巻4号, 1981年, 47-53頁
- ④ 「カンボジア問題国際会議」をめぐって」
『アジア・アフリカ研究』21巻8号, 2-4頁
- ⑤ 「転換期にあるベトナムの社会主義」
『歴史地理教育』No. 355, 1983年8月号, 26-33頁
- ⑥ 書評 吉澤南『ベトナム・現代史のなかの諸民族』朝日新聞社, 1982年
『歴史学研究』第519号, 1983年8月号
- ⑦ 「ベトナムにおける抗米救国闘争総括の現状」
『日本の科学者』20巻4号, 1985年4月, 2-8頁
- ⑧ 「書評：Grant Evens & Kelvin Rowley, *Red Brotherhood at War: Indochina since the Fall of Saigon.*」
『アジア研究』32巻3・4号, 1986年1月, 112-113頁
- ⑨ 「書評：吉沢南『個（わたし）と共同性（わたしたち）：アジアの社会主義』
『歴史評論』457号, 1988年5月, 109, 110-113頁
- ⑩ 「それぞれに傷深く：ベトナム戦争終結から15年」
『文化評論』352号, 1990年, 187-193頁
- ⑪ 「最新ベトナム事情」
『歴史地理教育』No. 459, 1990年7月号, 52-57頁
- ⑫ 「東南アジア ゆれ動く多民族社会」
文京洙『アジアの人々を知る本5 アジアで生きる人びと』大月書店, 1992年7月
67-94頁
- ⑬ 紹介 アンダーソン『想像の共同体』
長崎暢子・山内昌之『現代アジアの名著』中公新書, 1992年9月, 124-136頁
- ⑭ 書評 白石昌也『ベトナム——革命と建設のはざま』東京大学出版会, 1993年
『アジア経済』第34巻第10号, 1993年10月, 95-99頁
- ⑮ 「魔性の地ベトナム 繁栄へのシナリオ」
『週刊東洋経済臨時増刊／アジア特集』
- ⑯ 「ドイモイと歴史学」
歴史教育者協議会編『歴史教育・社会科教育年報』三省堂, 1995年8月, 175-184頁
- ⑰ 「ヴェトナム共産党の体質」
坪井善明『アジア読本 ヴェトナム』河出書房新社, 1995年11月, 130-139頁
- ⑱ 「ベトナム1945年飢饉——日越共同調査について」

- 『UP』283号, 1996年5月, 24-30頁
- ①9 「ベトナムとの学术交流: 開かれた扉」
『学術月報』49巻3号, 1996年3月, 314-318頁
- ②0 Japanese Research on Vietnam
Social Science Japan, (Newsletter of the Institute of Social Science, University of Tokyo), January 1997,
pp. 18-19
- ②1 「東南アジアを中心とした民族・国際関係」
歴史科学協議会編『卒業論文を書く——テーマ設定と史料の扱い方』山川出版社, 1997年,
120-127頁
- ②2 座談会「20世紀の社会主義」を考える
『歴史評論』第568号, 1997年8月, 1-28頁
- ②3 歴史へのこだわりと脱却と——ベトナム戦争終結25周年を迎えたベトナム
『世界週報』81巻28号, 2000年7月25日, 14-17頁
- ②4 ベトナムの過去・現在・未来
『青山学院女子短期大学総合文化研究所年報』8号, 2000年12月, 143-153頁
- ②5 入学後の進路決定——東京大学における進学振分け制度の改革
『大学時報』293号, 2003年11月, 50-53頁
- ②6 現代史部会(2003年度歴史学研究会大会報告批判)
『歴史学研究』783号, 2003年12月, 45-48頁
- ②7 21世紀の教養教育をめざして
『学術の動向』第10巻7号, 2005年, 20-23頁
- ②8 副学長の見た法人化一年 建設的な関係の構築を求められる大学と部局
『現代の高等教育』475号, 2005年11月, 46-48頁
- ②9 「座談会: 社会主義における政治と学知」(青島陽子・青山弘之・亀山郁夫・古田元夫・田原史起・家田修)
『地域研究』10巻2号, 2010年3月
- ③0 「桜井由躬雄先生のベトナム学」(桜井由躬雄氏追悼文) 桜井由躬雄『一つの太陽 オールウエイズ』めこん, 2013年, 243-247頁
- ③1 「日本ベトナム友好協会の58年の活動」
ベトナム国家大学ハノイ校人文社会科学大学東洋学部日本研究学科『越日交流史』
世界出版社(ハノイ), 2013年, 105-115頁
同論文のベトナム語訳“Hoạt động trong suốt 58 năm qua của Hội hữu nghị Nhật Bản-Việt Nam,” Đại học Quốc gia Hà Nội-Trường ĐHKHXH&NV Khoa Đông phương học-Bộ môn Nhật Bản học, *Lịch Sử Giao Lưu Việt Nam-Nhật Bản*, Nhà xuất bản Thế giới, 2013, pp. 141-154
- ③2 「解説」

ヴォー・グエン・ザップ著眞保潤一郎、三宅露子訳『人民の戦争・人民の軍隊』中公文庫、
2014年10月、235-247頁

V 学会

G. 国際学会

- ① Conference on Culultural Citizenship in Southeast Asia
East-West Center, University of Hawaii
May 1993
The Ngai and the Vietnamese State
英語
- ② International Conference on Southeast Asia: Challenges of the 21st Century
Institute of Southeast Asian Studies, Singapore
August 1993,
Commentator: Indochina and ASEAN Seeking a New Balance
英語
- ③ International Association of Historians of Asia, 13th Conference (Tokyo)
報告 The Effects of the 1945 Famine in a Vietnamese Hamlet
1994年9月
- ④ 日越国交25周年記念シポジウム
主催 ベトナム国立日本研究センター
開催地 ハノイ
報告 日本におけるベトナム研究
1998年7月 ベトナム語
- ⑤ 第一回ベトナム学国際シンポジウム
主催 ベトナム国家大学ハノイ校
開催地 ハノイ
報告 Tại sao ở Nhật Bản có nhiều nhà Việt Nam học ?
1998年7月 ベトナム語
- ⑥ International Conference: Vietnam in the 20th Century
(ベトナム社会科学国家センター, ベトナム国家大学ハノイ校) ハノイ
招待講演 Việt Nam trong khu vực Đông Nam Á (ベトナム語)
2000年9月 ベトナム語
- ⑦ ベトナム-日本関係・過去, 現在, 未来
主催 ベトナム国立日本研究センター

開催地 ハノイ

報告 日本の大学とベトナム留学生

2003年9月11日

⑧ ベトナム-日本関係・歴史と現在

主催 ベトナム国家大学ハノイ校社会人文科学大学主催

報告 アジアを向く東京大学

2003年9月16日

⑨ 日越教育シンポジウム

主催 国際教育情報センター

報告 日本とベトナムの交流の歴史をふりかえって

2003年9月30日

⑩ Chi Nan National University (Taiwan) での招待講演

Vietnam and Southeast Asia (英語)

2011年12月22日

⑪ 社会科学情報院セミナー (ベトナム社会科学院社会科学情報院) (ハノイ) 2012. 5. 招待講演.

Về công trình nghiên cứu *Nạn Đói Năm 1945 ở Việt Nam: Những Chứng Tích Lịch Sử* (『ベトナムの1945年飢饉：歴史の証拠』について). ベトナム語.

⑫ 第4回ベトナム学国際シンポジウム (ベトナム社会科学院・ベトナム国家大学ハノイ校) ミイ
ディン国家会議センター (ハノイ). 2012. 11. 26-11. 28.

キーノートスピーチ. Một vài suy nghĩ về đặc điểm tiến trình Đổi Mới ở Việt Nam (ベトナムにおけるドイモイの実施過程に関する若干の考察). ベトナム語.

⑬ International Conference: History, Culture and Cultural Diplomacy-Revitalizing Vietnam-Japan Relations
in the New Regional and International Context

ベトナム国家大学ハノイ校社会人文科学大学 (ハノイ)

報告 Lưu học sinh Việt Nam sang Nhật Bản-Lịch sử và Triển vọng (ベトナム語)

2013年9月20日

H. 国内で開催された学会

① 報告 インドシナ共産党における地域再把握の試み

アジア政経学会関東部会

1979年6月

② 報告 インドシナ共産党から三つの党へ

アジア政経学会全国大会

1981年10月

③ 報告 1964-68年のヴェトナム労働党の対南部政策の展開

日本国際政治学会春季大会

1990年5月

- ④ 報告 「刷新」の到達点・政治面「社会主義の道」の堅持と民主化
日本ベトナム研究者会議研究大会
1991年9月
- ⑤ 報告 ベトナム戦争
歴史学研究会大会特設部会
1992年5月
- ⑥ 報告 中越戦争論——ベトナム側からの検討
日本国際問題研究所主催 中華人民共和国と周辺諸国との軍事紛争に関する日中シンポジウム
1993年1月
- ⑦ 報告 ベトナムの「刷新」と「社会主義」の堅持
歴史科学協議会第27回大会
1994年9月
- ⑧ 報告 ベトナムと伝統的東アジア国際体系の遺産
第41回国際東方学者会議セミナー
1996年5月
- ⑨ 報告 ベトナムの遺跡保存と日本の協力
歴史学研究会1995年度大会特設部会 遺跡保存の理念と現実
- ⑩ 報告 ドイモイをめぐる内圧と外圧
日本国際政治学会春季大会
1997年5月
- ⑪ 報告 ベトナムと日本
関東学院大学文学部創立30周年記念シンポジウム
1998年10月
- ⑫ 組織・企画 シンポジウム 世界の中の東南アジア——解体する？東南アジア
東南アジア学会第80回研究大会シンポジウム
2008年11月

I. 受賞歴

- ① ベトナム社会主義共和国友好徽章 1980年5月
- ② アジア経済研究所発展途上国研究奨励賞 1992年7月
『ベトナム人共産主義者の民族政策史』に対して
- ③ ベトナム国家大学ハノイ校名誉博士号
2003年9月

- ④ ベトナム社会主義共和国科学技術国家賞
(Giải thưởng Nhà nước Khoa học Công nghệ).
Nạn Đói Năm 1945 ở Việt Nam: Những Chứng Tích Lịch Sử (『ベトナムの1945年飢饉：歴史の証
拠』の共編者として). 2012年2月.
- ⑤ ベトナム社会主義共和国友好勳章
2013年9月